

# 「ゆらゆらやじろべえ」



## せっけい図をもとにやじろべえをつくらう

5 / 6 時間

えんぴつが  
うでだと  
重たいなあ

設計図どおりに  
うまくできるかな。

どうすれば  
ぎりぎりにな  
るかな。

せっけい図を  
少し変えて  
みようかな。



おもりをつける場所を  
教えてもらったからできたよ。

軸からおもりまでの長  
さを長くするとバラン  
スがよくなりました。



指の上でやってみると  
どっちが重いかわかるよ。

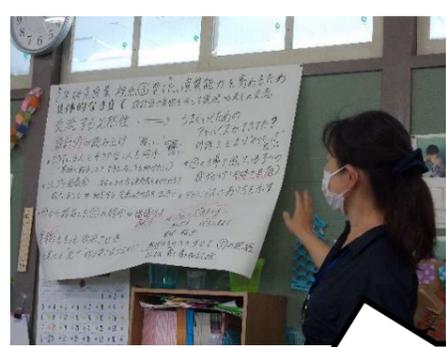
長さや重さを  
いろいろためしたら  
できました。

「バランスのよいや  
じろべえ」を作るには、  
自分で試したら、軸から  
おもりまでの長さを同  
じにして、おもりの重さ  
も同じにすればよいと  
思います。



「ぎりぎり立つやじ  
ろべえ」を作るには、  
軸からおもりまでの  
長さを同じにした  
ら、片方のおもりを  
少しかえればよいと  
思います。

児童は完成後も、さらに意欲  
的に取り組んでいた。困ったこ  
とや失敗点を中心には話合わせ  
ることで、話し合いの必然性につ  
ながるのではないかな。



### 研究協議会

講師：大田区教育委員会  
指導課 指導主事  
宮澤 尚 先生

設計図や実物を提示して、全  
体に発表させ、教師が価値付け  
をして、児童の考えを広げてい  
くことが重要ではないかな。

